KOMATSU

Free motion for your Future.

生産性の向上 PRODUCTIVITY

工場の電源容量を 46%抑え 消費電力も 55%低減

新開発のプレス用「**水冷式高トルクサーボモータ**」により

振り子モーション時の生産速度を最大 60%向上

新型サーボプレス「H2FM」との出逢いが、

*製造現場、を変える、*未来、を変える。

冷却効率をアップ

コマツ産機株式会社

超高張力鋼板(スーパーハイテン材)の打抜時の

油圧式アジャストロック機構も標準搭載

保守・管理性の向上 & MAINTENA MANAGE

操作性の向上 OPERABILITY

ブレークスルー対策としてベッド・スライドの剛性をアップ

新開発の15インチ大型タッチパネル採用(画面サイズ:従来機

比3倍)目的の加工に合わせてスライドモーションを容易に作成

http://sanki.komatsu

6月26日・火曜日 2018年 (平成30年)

「設備小型化の実績」 大型トランスファーで成形していた製品も、 その成形亚程中の最大出力の ワシショットフォーミングプレスで全成形が完了。

工法開発トライ用研究棟「ものづくりlab」絶賛稼働中!

プレス加工革命への値千金の一打! トータルソリューションで、次世代のモノづくりを提案します。

ワンショットフォーミングプレス(小型多軸油圧サーボシリーズ)

設備重量比1/20、設備サイズ1/4の実績あり。 ピットレス、低棟工場に設置可。

「振れ精度大幅向上」

高精度の同軸度、同心度を実現しました。 大径振れ、芯ズレ、真円度が

10,000kN6軸プレス及び2,000kN5軸プレスを、工法開発用に弊社常設。

3,000kN5軸プレス(MSF300-M32)

ンターギブフルガイド構造」で縦横の剛性を強

した。また「ワイドスライドエリア」

計の高剛性「ソリッドコラムフレー

ムと「セ

剛性を高めた力強いサーボプレス。独自設

本社工場 〒849-1302 佐賀県鹿島市大字井手2078 TEL/0954(63)3141(代) FAX/0954(63)3157

東京事務所/TEL 03-3438-0539 大阪事務所/TEL 06-6303-4872 海外/韓国、中国、タイ、カナダ

工

有力企業の製品・技術

マダマ

ツー

ボプレス「SDEシリーズ アマダマシンツールの高剛性デジタル電動サ GORIKI.

産性向上を実現する。 加工や高張力鋼板などに対応。 と ア・コース 一 一 一 で 見催。

グプレスやファインブランキングプレスのほ 機などを手がけ、自動車関連を中心に豊富な実 で国内外にユーザ 金属粉自動圧縮機、研磨スラッジ脱液固化 ボシリーズ」のワンショットフォーミン

〇 ft 15のファインブランキングを常設し、 工法 〇世に5軸の多軸油圧サー 開発の段階からユ また2年前に工法開発トライ用研究棟「もの 森鉄工は各種油圧プレスの設計、 ーザーと一体になったモノづ が広がっている。 ボプレスと、 製作が主力 「多軸油 200 影響を受けにくくなり、精度の高い加工が可

エイチアンドエフは総合プレスメーカーと 1 ンド

グラインを顧客と共同開発し、 ナンス性を高める。 独自のフライホイ 独自開発のダイレクトサー 動のタンデムライン、トランスファ・ はパネル成形品質や省エネ性に貢献し、 ンキングライン、トライなどのプレス各機種 してプレスラインを一貫生産する。 国内外の自動車工場で多数稼働して 直近では 「金型レス」 レーザーブランキン ルコンデンサーでメンテ **ボダイクッション** いる。

式を提案している。 引っ張り強さ150点

アイダエンジニアリングの イダエンジニアリング ボシステム」は、

型トランスファープレスに比べて偏心荷重の 9る加工能力を実現した。 スライドが二つに ボトランスファ -ボトランスファープレスに匹敵 1スライドで構成される大 プレス2台を同期さ 独立した中型の 「ツイントラン

加工速度を落とさずにライン全体を同期させ モーションの動作タイミングを自動計算し、 (ADMS)により、二つの異なるスライド さらにアイダデジタルモーションシステム 高生産性と高精度加工を実現する。 ボプレスのメリットを最大限生か 信頼性いずれもニート、短納期設計、ア

アンプシステムで

C)化を実現し、

大幅な省エネを達成。

コス

スライドの数値制御

-ズを満たすサー

Z

形品や目的により プレス専門メー 協易機械工業は 工業

造に対応、省エネ り、順送り加工、 型から大型まで最 の専用サーボモー ントローラー (1次サプライヤ 業界トップレベル 展開を強化 二、ホットスタンピング、板鍛-がもたらす自由モーションによ ターと独自開発のサー ルの低回転・高ト 新の専用サー 北米地域でのティアワンリーボプレス機のグローバ に高い評価を得ている。 高生産性に貢献する。小ットスタンピング、板鍛 -ボモーターと ルク特性 ボコ

的に利用できる代 を展開している。 特徴は①繰り返り 特殊 特にメカニカルリンクサー 各種方式のサーボプレス機 衣的な機種だ。 でロングストロークの多目 駆動ネジとリンク機構を採 停止位置の精度向上と長 ーのアミノは、対象の成

ど、環境配慮になって電源のカットな 日本電 環境配慮にも 用途などさまざまな分野へがは電子部品加工だけでな

日本電産シンポ

車載部品加工

由に屈曲でき、床上に設置できるように高さ 年築き上げてきた実績と 〃 信頼により高い支持を得ている。 大峰工業の「片持ち式スクレーパ・ ピットを掘る必要がなく上下・左右に自 した「フロア型コンベヤ」もラインア 安全・安心、長寿命を強みとし、 トラブルレス~ レスまで幅広いラ ら大型の4500

小型の60~

同速・精密サーボプレスか

へ機を世界各国に展開して

生産拠点・サ

日本と全世界をカバーできる体制

レスブランドと合わせ、

「ARISA」

ビス拠点もスペイン、米

インアップを持つ。

トランスファー

ップしている。 客から高い信頼を得ている。 るように、全て受注生産で対応するなど、 木での需要開拓に取り組んでいく。 更新需要の取り込みや修理を含めたサ 同社はユーザー の多様なニーズに応えられ 海外ではアジアや北 今後は、 レス周辺装置とも連昨年グループに加わ を確立。

マ ツ 産機

〒920-0225 石川県金沢市大野町新町1-1

現した完全スライド平行維持**、**

マイクロメ

放電精密加工研究所は独自開発の技術で実

密加工研究所

ルレベルの安定繰り返し下死点精度維持、

-ク全域でフルパワー

発揮という特徴

TEL:076-293-4209 FAX:076-293-4354

サーボ駆動或プレス機

%の生産性向上を実現。1555大型タッチパネ ドモーションを容易に作成できることで、ト ション搭載により 搭載し、冷却効率 の操作性を向上させた。加工に応じたスライ 開発の「水冷式高トルクサーボモーター」をボプレス「H2FM630」を発売した。 新 ルを採用し、サー コマツ産機は加 圧能力630~の新型サー をアップした。振り子モー

ライ工数低減や生産性、 トする。

ゞ、800ゞにもラインア守・管理性をさらに強化し ボプレスの多様な設定項目 同社メカプレス比で最大60 R A X (機械稼働管理

のインターネット)ならびにマルチマテリア

ル時代に向けて、プレス加工における生産設

ている。今まさに訪れつつあるIoT(モノ

||ZEN Formerシリーズ||を販売し

4軸直動式デジタルサーボプレス

備の知能化に取り組み、これまでの金属加工

フカット加工、複合炭素繊維材料の成形加

システム)

K O M



大量搬送に 最適! プレスライン用コンベヤ

納入実績:アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル・韓国・中国・タイ・インド・インドネシア・シンガポール・ベトナム・マレーシア・オーストラリア・ポーランド・トルコ・イギリス

いろんなシーンに合わせて効率搬送。

URL http://www.ohmine.co.jp/

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4-1000号(大阪駅前第4ビル10階17号) **TEL06(6344)1117(代表) FAX06(6341)4508 E-mail** info@ohmine.co.jp 「〒160-0023 東京都新宿区西新宿3丁目5番12号(トーカン新館ニニキャステール309号) TELO3(5321)7255(代表) FAXO3(5321)7256 E-mail tokyo@ohmine.co.jp Nidec

る③独自システム

よるプレス情報の見える

動作をコントロールでき

など。カスタ

イズ対応も可能で、

バッファーシステムの搭載ななど工場電源への影響に考慮

ーシステムの搭載な

ョン設定でスライ 時間圧力保持を高端

相度で達成

②任意のモー

PRESS & AUTOMATION

